



# 中種子町立 油久小学校

児童数 14人  
学級数 4クラス



《テーマ》 思いやりとやさしいかけ声 楽しく仲良く安心して  
みんな笑顔の油久小学校  
～あなたも大切 わたしも大切～

## 研究に当たって（テーマ設定の理由）

本校は、児童数 14 人の極小規模校である。一人一人の関わりが密であるという良さもある反面、関係性が固定化してしまう傾向も見られる。互いの違いを認め、よさを生かすことのできる学校づくりを目指して、児童が大切にしたい思いや願いを出し合い、つないで、このテーマが誕生した。

サブテーマは、講師が、子供たちに何度も語りかけてくださった言葉が、油久小の合言葉として浸透した。

## 研究スケジュール

- 6月21日…【児童】第1回人権教室  
体験活動を通して、互いの違いを認め合い、それぞれのよさに目を向ける活動
- 8月2日…【職員】第2回人権教室  
ひだまりを活用し、インターネットと人権侵害の関連を学んだ職員研修
- 10月7日…【児童】第3回人権教室  
SNSでのやりとりから生じる言葉の誤解を考え、発信の大切さを学ぶ活動
- 年3回の人権（ひまわり）集会

## 特色ある取組（他校にもおすすめの取組）

### □親子人権教室

本校では、毎年6月の日曜参観の中で、親子で人権について学ぶ「親子人権教室」を実施している。講演や映画鑑賞、体験型学習会等、毎年テーマを工夫し、親子で語ったり考えたりしながら、豊かに学ぶ機会となっている。



【親子人権教室】

### □一人一鉢と人権標語のコラボレーション

人権コーナーに児童一人一人の人権標語を掲示しているが、今年度は、緑化担当のアイデアで、一人一鉢のひまわりに児童の人権標語を組み合わせて、世話をしながら個々の意識を高めていくことにした。学校の玄関が、明るく元気の出るパワースポットとなり、来客にも好評であった。



【一人一鉢の人権標語】

児童の標語が、温かく問い掛けるよい環境となった。

## 子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題（子どもの変容、よかったこと、今後やってみたいこと）

- 「あなたも大切、わたしも大切」という言葉が、いつの間にか児童や職員の合言葉となり、テーマである優しい声掛けや安心感、みんなの笑顔につながっている。
- 昨年度の学校評価で、「人権尊重の立場に立った学校・学級づくり」（4段階評価）に対して保護者からの評価が 2.64（R3.12月）であった。学校の大きな課題として受け止め、チームで大切に取り組んできた結果、3.91（R4.12月）と向上が見られた。